

事務事業名		伊那谷の自然と文化データベース事業			会計	一般会計					
課等名		美術博物館			事業種別	政策		開始	10	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	29	ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	1 飯田下伊那広域圏の地域住民(一般市民・教育関係者・行政担当者)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	1 伊那谷の自然と文化に関する資料・情報をデータベース化する。2 学術図書・雑誌を登録して学習室へ配架する。3 蓄積されたデータベースと図書・文献を利用者に提示する。				圏域住民数(人)			166860		
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)				本館が所蔵する登録資料の総数(点)			104158		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ホームページで公開したデータベースの数(件)			7	4	6				
	成果指標	学術図書の登録数(点)			34400	33838	34838				
定性目標											
事業概要	1 伊那谷の自然と文化(美術・人文・自然)に関する資料・情報をデータベース化し、市民に供するとともに、学術専門図書・雑誌の公開と、伊那谷の自然と文化に関する問い合わせ(レファランス)への対応を行う。										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 美博および国立科学博物館サーバに資料・情報・文献に関するデータベースを作成する。				1 作成したデータベース総数			1 12点			
	2 一般市民・研究者に利用できるようにデータベースを整備し、公開する。				2 公開したデータベース総数			2 4点			
	3 雑誌など一部の図書データベースを継続し、その他を新しい図書館蔵書管理システムに移行する。				3 年間新登録図書数			3 16647点			
	4 図書室を土・日・祝日に開室して、市民に公開する。				4 図書室の年間開室日数			4 107日			
	5 民間が提供しているSaaS型収蔵品管理システムの研究を継続する。										
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,850	2,109	1,882	1,830						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,850	2,109	1,882	1,830						
人件費計(千円)②		0		715							
正規職員所要時間				200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,850	2,109	2,597	1,830						
事業内容・目標達成状況の振り返り	新しい図書館蔵書管理システムへの移行準備を整えることができた。新システムでは7月から飯田市立中央図書館のホームページで検索できるようになるため、市民にとって利便性が拡大する。資料については、各分野でデータベースが充実しつつあるが、職場内での活用もしくは試験公開にとどまっている。										
改革改善の考え方	①問題点	専門的なデータベースが多く、地域研究者や一般向けのデータベースが少ない									
	②改革提案	伊那谷研究団体連絡協議会等から意見を聞きながら、使いやすいデータベースに改善していく									